

【水道メールマガジン】第19号（2020年9月）

県庁生活衛生課です／業務に役立つ情報～補助金・交付金の活用（まとめ）～

兵庫県健康福祉部生活衛生課です。

（今回は藤本が皆さまにお役に立つ情報を配信します）

今年も、補助金・交付金の要望の時期が近づいてきました。

すでに要望額の調査を始めており、10月には要望説明会、

11月には要望ヒアリングも予定しています。

来年度に限らず、長期的な視点で実施予定事業を見ていただき、

活用できそうなメニューはぜひ積極的にご検討ください。

▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼

今号の話題

第19号 補助金・交付金の活用について

▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲

今回は、これまでも何度かお届けしてきた「補助金・交付金の活用」

についてまとめてみることにしました。

補助金関係事務を担当されている方、計画策定に携わる方、工務関係の

担当の方、すべての方にぜひ読んでいただければと思います。

○施設（浄水場・配水池など）の整備に対する補助メニュー

これまであまり取り上げてきませんでしたが、施設整備に関するものの中から、代表的なものをいくつかご紹介します。

[水道施設再編推進事業]（令和2年度に新設されたメニュー）

事業規模の見直しに伴い、配水池及び浄水場等の統合整備を行う事業

採択要件・3施設以上の廃止を伴う統合整備であること。

- ・経営戦略等の公表されている計画に、本施設整備の内容が具体的に記載されていること。
- ・資本単価が90円/m³以上であること。

補助率 1/3

[基幹水道構造物の耐震化]

配水池及び浄水場等の耐震化（補強又は改築・更新）を行う事業

採択要件・法定耐用年数以内かつ平成9年以前に建築された施設であること。

- ・資本単価が90円/m³以上であること。

※新規に要望する場合は、近隣事業者との広域化（施設統廃合など）

を検討したうえで、「統廃合の対象とはならず、今後も維持し続

けていく必要がある施設であること」を説明する必要があります。

補助率 1/4

[配水池]

計画一日最大給水量の12時間分までの容量の配水池を整備する事業

採択要件・資本単価が90円/m³以上であること。

※配水池を耐震化しつつ増量もする、という場合は、基幹水道構造

物の耐震化メニューと併用することも可能です。

補助率 1 / 4

○広域連携に活用できる補助メニュー

第8号（2019年10月配信）でご紹介しました。

→<http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf14/backnumber/documents/merumaga08.pdf>

[水道施設台帳整備事業]（令和4年度までに延長）

水道施設台帳の整備を行うために必要な経費を補助

[水道施設台帳電子化促進事業]

水道施設台帳が電子化されていない事業者に、以下の経費を補助

- ・ 他の水道事業者と共同で水道施設台帳を電子化するための経費
- ・ すでに電子化済みの他の事業者の仕様に合わせて電子化するための経費

[緊急時用連絡管]

近隣事業者間または同一事業者内の系統間で、

「緊急時」に水道水を「相互融通」できる連絡管を整備する事業

○管路整備に関する補助メニュー

第13号（2020年3月配信）でご紹介しました。

→<http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf14/backnumber/documents/merumaga13.pdf>

[水道管路緊急改善事業]

※「資本単価 90 円/m³以上」の採択要件がありません！

[重要給水施設配水管]

※配水支管も補助対象となります。

○水道標準プラットフォームの導入に活用できるメニュー

第 17 号（2020 年 7 月配信）にご紹介しました。

→<http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf14/documents/merumaga17.pdf>

[水道事業における IoT 活用推進モデル事業]

※「水道情報活用システム導入支援事業」（秋頃に募集予定）

にも登録することで、水道標準プラットフォームの導入に

対しての財政支援が受けられます。

以上、よく活用されるメニューを中心に、簡単にまとめました。

採択要件や、対象施設などの詳細については、

「生活基盤施設耐震化等交付金取扱要領（R2.6.16）」や

「生活基盤施設耐震化等交付金要望書作成要領」をご確認いただき、

ご不明点等ありましたら、管轄の健康福祉事務所の担当者にご相談

ください。

~~~~~

お知らせ

以下の通り、補助金・交付金要望説明会を開催します。

10月14日（水） [和田山会場] 但馬県民局和田山庁舎

10月15日（木） [神戸会場] ひょうご共済会館

来年度に補助金・交付金を活用する事業体も、そうでない事業体も  
今後の活用を見据えて是非ご参加ください。

~~~~~

■□—————

発行：兵庫県健康福祉部健康局生活衛生課

tel：078-362-3256

E-mail：seikatsueiseika@pref.hyogo.lg.jp

□■—————